

## 中華人民共和國税関総署 国家外貨管理局

### 通関のペーパーレス化改革をさらに深化

中国投資銀行部 中国ビジネスソリューション室

2019年5月27日、中華人民共和國税関総署、国家外貨管理局は『通関申告書の外貨受取・支払の証明綴りおよび税関消込綴りの取消に関する公告』（税関総署 国家外貨管理局 2019年93号、以下『93号公告』という）を公布し、税関による紙ベースの証明綴りと消込綴りの提供を全面的に廃止しました。今後、企業が貨物貿易の外貨受取・支払および加工貿易の消込を行う際に紙ベースの通関申告書の提出が必要な場合、中国電子ポートにて刷り出し、公章を押印した後に提出することができます。『93号公告』は2019年6月1日から施行されます。

#### 1. 政策の背景

国家外貨管理局は輸出入企業への審査結果に基づき、企業をA・B・Cの三類に分類します。

2013年9月3日、税関総署と国家外貨管理局は公告を公布<sup>1</sup>し、A類企業は貨物貿易の外貨受取・支払業務を行う際、中国電子ポートにて紙ベースの通関申告書の証明綴りを刷り出し、公章を押印した後に提出することを許可しました。一方、税関はB類とC類企業に対し、引き続き紙ベースの通関申告書の外貨受取・支払の証明綴りを提供します。

#### 2. 本公告の主要内容

今回の『93号公告』は、B類とC類企業に対しても、貨物貿易の外貨受取・支払業務を行う際に紙ベースの通関申告書が必要な場合、中国電子ポートにて刷り出し、公章を押印した後に提出することを許可しました。今後、税関は紙ベースの通関申告書の外貨受取・支払の証明綴りおよび加工貿易用の税関消込綴りを提供しないとしています。

現在の貨物貿易の外貨管理規定により、企業は下記の貨物貿易関連業務を行う際、中国電子ポートにて刷り出した紙ベースの通関申告書の証明綴り（押印済）を銀行への提供が必要な場合があります。

#### 【図表1】中国電子ポートにて刷り出した紙ベースの通関申告書の証明綴り（押印済）の提出が必要な貨物貿易業務の種類

✓ 輸出入 T/T 決済	✓ 輸入側トレードファイナンス	✓ 輸出側トレードファイナンス
--------------	-----------------	-----------------

※各銀行の書類審査の要求に差異があるため、上記業務種類はご参考まで。

なお、加工貿易企業は税関にて消込業務を行う際、税関に中国電子ポートにて刷り出した紙ベースの通関申告書の証明綴り（押印済）を提出する必要があります。

#### 3. 企業への影響

紙ベースの証明綴りおよび消込綴りの全面的な廃止は、ペーパーレス通関改革の一環として、輸出

<sup>1</sup> 『通関申告書の外貨受取・支払証明綴りの刷出を取り消すことに関する公告』（税関総署 国家外貨管理局2013年52号）

入企業による紙ベースの書類の処理負担を減少し、企業の業務効率を向上させました。今回の『93号公告』は主にB類、C類企業に対して便宜を与えましたが、B類・C類の企業数が少なく、かつ銀行側の書類審査の要求がまだ簡素化されておらず、企業が銀行に提供する紙ベースの書類は減少されていないことから、本公告による簡素化の効果には限界があります。一方、米中貿易摩擦の影響により今後の景気動向が不明瞭な中、中国政府は貿易摩擦による輸出入へのマイナス効果を抑制するために、この間一連の貿易促進策（例えば、輸入関税の引き下げ、輸出関税の税還付率の引き上げ、通関手続の簡素化、通関時間の短縮化など）を打ち出して貿易を拡大しようとしています。『93号公告』は、米中貿易摩擦を背景に、中国政府が貿易の利便化を推進する姿勢の縮図ともいえます。今後さらなる貿易利便化措置の公布が期待されます。引き続き関連情報をフォローの上、随時情報展開させていただきます。

以上

以下は、中国語原文と日本語参考訳です。

中国語原文	日本語参考訳
<p>关于取消报关单收、付汇证明联和海关核销联的公告 海关总署 国家外汇管理局公告 2019年 93号</p> <p>为深化通关作业无纸化改革，完善货物贸易外汇服务和管理，进一步减少纸质单证流转，优化营商环境，海关总署、国家外汇管理局决定，全面取消报关单收、付汇证明联和办理加工贸易核销的海关核销联。企业办理货物贸易外汇收付和加工贸易核销业务，按规定须提交纸质报关单的，可通过中国电子口岸自行以普通 A4 纸打印报关单并加盖企业公章。</p> <p>本公告自 2019年 6月 1日起执行，《海关总署 国家外汇管理局关于取消打印报关单收、付汇证明联的公告》（海关总署、国家外汇管理局公告 2013年第 52号）同时废止。</p> <p style="text-align: right;">海关总署 外汇局 2019年 5月 27日</p>	<p>通関申告書の外貨受取・支払の証明綴りおよび税関消込綴りの取消に関する公告 税関総署 国家外貨管理局公告 2019年 93号</p> <p>通関作業のペーパーレス改革を深化させ、貨物貿易の外貨サービスおよび管理を完全化し、紙ベースの書類・エビデンスの流通をさらに減少させ、商環境を最適化させるために、税関総署、国家外貨管理局は以下のことを決定する：通関申告書の外貨受取・支払の証明綴りおよび加工貿易の消込を行うための税関消込綴りを全面的に取り消す。企業は貨物貿易の外貨受取・支払および加工貿易の消込業務を行い、規定に基づき紙ベースの通関申告書を提出する必要がある場合、中国電子ポートを通じて自主的に普通の A4 紙で刷り出し、企業の公章を押印することができる。</p> <p>本公告は 2019年 6月 1日より執行されます。『税関総局 国家外貨管理局 通関申告書の外貨受取・支払の証明綴りの取消に関する公告』（税関総署、国家外貨管理局公告 2013年 52号）は同時に廃止とする。</p> <p style="text-align: right;">税関総署 外貨局 2019年 5月 27日</p>

【日本語参考訳：MUFG バンク（中国）有限公司 中国投資銀行部】

- ☞ 弊行が行った日本語参考訳はあくまでも参考にと過ぎず、中国語原文が基準となりますので、ご注意ください。
- ☞ 当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。
- ☞ 当資料は銀行の関連業務に係わるフロー案内ではなく、具体的な銀行の関連業務手続等についてお取扱銀行までお問い合わせください。
- ☞ 当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

MUFG バンク（中国）有限公司 中国投資銀行部 中国ビジネスソリューション室